

新人紹介

資源研究部 どいぐち 土井口 ゆたか 裕



令和3年（2021年）4月に新規採用職員として資源研究部に配属されました、土井口裕です。

アユの資源動向調査や資源増殖技術開発、天草西海での卵稚仔調査等の業務を担当しています。

漁業者の方や漁協職員の方々と一緒に業務を行うことやお話をさせて頂くことが多く、日々熊本県の水産業を学んでいます。

県外の大学で水産業について学び、生まれ育った熊本県で働きたいと考え熊本県職員となりました。毎日の業務では初めてのことばかりで不慣れな点が多く、不安もありますが、諸先輩方にご指導をいただきながら取り組んでいます。これから多くのことを学び少しでも水産業に貢献できるよう努力しますので、よろしくお願いいたします。

浅海干潟研究部 うえはら 上原 みさき 美咲



令和3年（2021年）4月に新規採用職員として浅海干潟研究部へ配属されました上原美咲です。

主に、ハマグリの子苗生産、タイラギの飼育管理や赤潮モニタリング事業を担当しています。前職では、魚類の研究に携わっていたため、二枚貝や赤潮に関する研究は初めてで勉強の日々ですが、先輩方にご指導いただきながら、毎日の業務に取り組んでいます。

最近、ハマグリの子苗生産を開始しました。

まだまだ肉眼では確認できないサイズですが、小さな変化にもすぐ気づくことができるように、毎日、管理や観察をしっかりと行っていきたいと思えます。

また、漁業者の方や漁協の方から直接教えていただくこともたくさんあるため、皆様から多くのことを吸収し、また、自らも発信していけるように頑張ります。これからどうぞよろしくお願いいたします。